



はじめてお使いになる方へ

MONiSTOR専用CSVツール 操作ガイド

2026年8月 版

MONiSTOR専用CSVツールは、お使いの資産台帳から MONiSTOR に取込める CSV を作成するツールです。

初回起動時の操作（重要）

本アプリには開発元の電子署名が付いていないため、初回起動時に OS が警告を表示します。以下の手順で起動してください。

macOS の場合

ご注意ください。 この手順の途中で表示される 2 つのダイアログでは、どちらも青色の「ゴミ箱に入れる」が最初から選ばれた状態になっています。この状態で Return キーを押したり、青いボタンをクリックしたりすると **アプリが削除されます**。下記の手順どおり、青くないボタンをクリックしてください。

1. アプリをダブルクリックすると、次のダイアログが表示されます。

"monistor-csv-mapper" は開いていません Apple は、"monistor-csv-mapper" に Mac に損害を与えたり、プライバシーを侵害する可能性のあるマルウェアが含まれていないことを検証できませんでした。

ここでは「完了」をクリックしてください（青い「ゴミ箱に入れる」は押さないでください）。

2. アップルメニュー → 「システム設定」 → 「プライバシーとセキュリティ」を開きます。
3. 画面を一番下までスクロールすると「**セキュリティ**」という欄があり、次のように表示されています。

お使いの Mac を保護するために "monistor-csv-mapper" がブロックされました。

（Finder 上のアプリ名も「monistor-csv-mapper」です。ウィンドウを開くと、タイトルバーには「MONISTOR専用CSVツール」と表示されます。）

4. その右にある「**このまま開く**」をクリックします。
5. 確認ダイアログが表示されます。

"monistor-csv-mapper" を開きますか？ Apple は、このアプリに Mac に損害を与えたり、プライバシーを侵害する可能性のあるマルウェアが含まれていないことを検証できません。信頼できる提供元からのものであることが確認できない限り、このアプリを開いていないでください。

ここでは真ん中の「**このまま開く**」をクリックしてください（いちばん上の青い「ゴミ箱に入れる」は押さないでください）。

- 2 回目以降は通常どおり起動できます。

なお、お使いの macOS のバージョンによっては、表示される文言やボタンの並びが 上記と異なる場合があります。その場合も「ゴミ箱に入れる」ではなく「開く」「このまま開く」にあたるボタンをお選びください。 ご不明な場合は弊社にお問い合わせください。

Windows の場合

1. インストーラを実行すると「WindowsによってPCが保護されました」と表示されます。
2. 「詳細情報」をクリックします。
3. 表示された「実行」をクリックします。

全体の流れ

作業は 3 つの工程に分かれています。画面右上に現在の工程が表示され、 終わった工程には印が付きます。

① 投入 → ② 紐づけ → ③ 出力

画面の下部には常にボタンが表示されています。次に進むときも、 前の工程に戻るときもここを使います。工程の表示自体はクリックできません。

作業の途中でアプリを閉じると、投入したファイルや紐づけの内容は失われます。紐づけの内容は「② 紐づけ」の画面で保存できます（後述の「紐づけを保存して使い回す」をご覧ください）。

使い方

1. ファイルを投入する

The screenshot shows the MONiSTOR 専用CSVツール interface. At the top, there's a navigation bar with three steps: ① 投入 (highlighted), ② 紐づけ, and ③ 出力. The main heading is 'ファイルを投入する'. Below this, there are two sections: 'マスタ CSV' (optional) and '変換したい台帳' (required). The 'マスタ CSV' section lists four categories: 部署 (departments), 場所 (locations), カテゴリ (categories), and ユーザー (users). The '場所' category is selected, showing a green checkmark and the file 'locations.csv'. The '変換したい台帳' section shows a selected file 'shisan-daichou.csv' with a green checkmark. A message at the bottom of this section says '7 列 / 6 行を読み込みました。'. A '次へ' button is at the bottom right. The footer indicates 'バージョン 1.0.1' and 'Tohoku Systems Support Co.,Ltd. © 2026'.

マスタ CSV（任意）

MONiSTOR の各一覧画面から CSV をエクスポートして投入します。投入すると、台帳の「営業部」のような名称を MONiSTOR のコードに自動変換できます。

- 部署一覧 → 部署
- 場所一覧 → 場所
- カテゴリ一覧 → カテゴリ
- ユーザー一覧 → ユーザー

投入できたマスタには緑色のチェック（✓）とファイル名が表示されます。

使っていないマスタは投入しなくても構いません。ただし、投入しなかったマスタに 対応する項目は名称の変換・チェックが行われず、台帳の値がそのまま出力されます。すでに MONiSTOR のコードを直接入力している場合はこれで問題ありませんが、 名称のままの場合は MONiSTOR への取込時にエラーになりますのでご注意ください。

既存台帳（必須）

変換したい台帳を投入します。CSV と Excel (.xlsx) に対応しています。文字コード (Shift_JIS / UTF-8) は自動で判別します。

Excel の場合は、投入後に「シート」と「ヘッダー行」を選べます。1 行目がタイトル行で 2 行目から項目名が始まる台帳では、「ヘッダー行」に **2** を指定してください。

読み込めると「12 列 / 3,482 行を読み込みました。」のように表示されます。**この行数がお手元の台帳の件数と合っているかを必ずご確認ください。** 合わない場合はヘッダー行の指定が違っている可能性があります。

ファイルは枠へのドラッグ&ドロップでも、「ファイルを選択」ボタンでも投入できます。

2. 項目を紐づける

左に台帳の列、右に MONiSTOR の項目が並びます。列名から自動で推測しますが、違っていれば直してください。

右側の項目は 2 つに分かれています。

- **必須項目:** MONiSTOR が必ず求める 5 項目です。見出しに「2/5 設定済み」のように進捗が出ます。**ここが 5/5 になっていないと MONiSTOR では取込めません。**
- **任意項目:** 空のままでも取込めます。

各項目には日本語名（例: アイテムコード）と、出力される CSV の列名（例: itemCode）が上下に並んで表示されます。

紐づけの方法は 2 つあります。

- **列を紐づける:** 左の列を右の欄へドラッグします。紐づいた欄は薄い紫色に なります。やり直すときは「解除」を押してください。
- **固定値を入れる:** 右の欄に直接入力すると、その値が全行に入ります。 台帳に対応する列がない場合に 使います（例: 管理者を全員同じにする）。

* が付いた項目は MONiSTOR で必須です。

黄色い枠の注意が出たときは必ずお読みください。特に「貸出可否・棚卸対象を 設定していません」という注意は、そのまま取込むと**すべてのアイテムが貸出不可・棚卸対象外として登録される**ことを意味します。エラーにはならないため、気付かないまま取込んでしまいやすい項目です。貸出や棚卸をお使いになる場合は、**この 2 項目はプルダウンから選べます**ので、「貸出できる」「棚卸の対象にする」を選んでください（台帳に該当する列があれば、その列を紐づけても構いません）。

この 2 項目は「任意項目」の中にあります。「カテゴリコード」の次、「購入価格」の手前です。画面を下にスクロールしてお探してください（上の画面図には写っていません）。

紐づけを保存して使い回す

同じ形式の台帳を繰り返し変換する場合は、「定義を保存」で紐づけの内容を ファイルに保存できます。次回は「定義を読込」で呼び出せば、紐づけをやり直す 必要がありません。

3. 結果を確認して出力する

MONiSTOR 専用CSVツール

1 投入2 紐づけ3 出力

結果を確認して出力する

6 行を変換しました。

● 必須未入力 12 件● マスタ未登録 2 件● 文字種が不正 1 件

貸出可否・棚卸対象を設定していません。未設定のまま取込むと、対象のアイテムはすべて貸出不可・棚卸対象外として登録されます。意図している場合はそのまま構いません。
MONiSTOR が受け付ける書き方に直しました（元のデータは変えていません）：階層コードを末端だけにしました: 1 件、日付を yyyy-MM-dd に直しました: 1 件

行	itemCode	itemName	icTag	qrCode	barcode	responsibleUser...	departmentCode	locationCode	categoryCode	itemStatus	rentalEnabled
1	PC0001	ノートPC ThinkPad						LOC001			
2	PC0002	ノートPC MacBook						LOC001			
3	PC0003	デスクトップPC						△ マスタ未登録			
4	PJ-0004	プロジェクト						△ マスタ未登録			
5	PC0005	タブレット						LOC001			
6	PC0006	モニタ 27型						LOC001			

戻る CSV を出力

バージョン 1.0.1 Tohoku Systems Support Co.,Ltd. © 2026

変換後の内容が表示されます。ここに出ている表が、そのまま出力される CSV の 内容です。左端の数字は行番号、いちばん上の見出しは MONiSTOR の列名です。

問題がなければ「エラーはありません。」と緑色で表示されます。問題がある場合は種類ごとの件数が赤色で表示され、該当するセルが赤くなります。赤いセルにマウスを乗せると、理由が吹き出しで表示されます。

赤いセルの意味

- **マスタ未登録:** マスタ CSV を投入している項目で、その名称が MONiSTOR に 登録されていません。MONiSTOR でマスタを登録し、CSV をエクスポートし直してから 再度お試しください。
- **マスタ名が重複:** マスタ CSV の中に同じ名称が複数登録されており、 どちらのコードを使うべきか特定できません。マスタ側で名称を一意にしてから CSV をエクスポートし直してください。
- **必須未入力:** 値が空です。台帳の列を紐づけるか、固定値を入れてください。
- **文字種が不正:** 英数字以外が含まれています（アイテムコードなど）。
- **文字数超過:** 項目ごとに決められた文字数を超えています。値を短くしてください。
- **ICタグ形式が不正:** ICタグの値の形式が正しくありません（使える文字は 0～9・A～F で、文字数が 4 の倍数である必要があります）。
- **日付形式が不正:** 日付を「2026-08-07」の形に直せませんでした。「2026/8/7」のように年から始まる書き方は自動で直りますが、「8/7/2026」のような書き方は月と日のどちらが先か判断できないため、そのままにしています（誤って入れ替えないためです）。年から始まる書き方に直してください。
- **上限値超過:** 購入価格が上限（9,999,999）を超えています。値を見直してください。

エラーがあっても CSV は出力できます。出力した CSV を Excel で修正してから MONiSTOR に取込むこともできます（その場合、**列の数と並びは変えないでください**）。

「CSV を出力」を押すと保存先を尋ねられます。エラーが残っている場合は確認の メッセージが表示されます。

項目の入力ルール一覧

紐づけや修正の際にご参照ください。「必須」の 5 項目が埋まっていないと MONiSTOR では取込めません。

項目名	CSV の列名	必須	文字数	入力できる値
アイテムコード	itemCode	必須	15	半角英数字
アイテム名	itemName	必須	50	自由
ICタグ	icTag		124	0～9・A～F（16 進数）、文字数は 4 の倍数
QRコード	qrCode		13	半角英数字
バーコード	barcode		13	半角数字
ユーザーコード	responsibleUserCode	必須	15	半角英数字（ユーザーマスタ）
部署コード	departmentCode	必須	15	半角英数字（部署マスタ）
場所コード	locationCode	必須	15	半角英数字（場所マスタ）
カテゴリコード	categoryCode		15	半角英数字（カテゴリマスタ）
（アイテム状態）	itemStatus			空欄のまま。下記参照
貸出可否	rentalEnabled			プルダウンから選択（ ☐ 0 か ☐ 1）
棚卸対象	inventoryEnabled			プルダウンから選択（ ☐ 0 か ☐ 1）
購入価格	purchasePrice			半角数字、9,999,999 以下
購入元	purchaseSupplier		50	自由
購入日	purchaseDate			2026-08-07 の形式
メーカー	manufacturer		50	自由
型番	modelNumber		50	自由
シリアル	serialNumber		50	自由
耐用年数	serviceLifeYears		50	自由
保証期間	warrantyPeriod		50	自由
仕様	specifications		50	自由
メモ	memo		500	自由

貸出可否・棚卸対象について。 この 2 項目は紐づけ画面の「任意項目」にあるプルダウンから選べます（手入力の必要はありません。「カテゴリコード」の次、「購入価格」の手前です）。出力される CSV には **1**（貸出できる／棚卸の対象にする）または **0**（貸出できない／棚卸の対象にしない）が入ります。**選択しないまま取込むと 0（貸出不可・棚卸対象外）として登録されます。**

出力した CSV を Excel で直接修正する場合は、この列に入れられるのは **0** か **1** だけです（**true** や **o** は使えません）。

itemStatus（アイテム状態）について。 この列は MONiSTOR が必要とするため 出力されますが、**新規登録では空欄が正しい値**です（MONiSTOR 側で「通常」として登録されます）。本アプリの紐づけ画面にはこの項目が出てきません。**空欄の列がある**ことに気付いても、消さずにそのままにしてください。

「(〇〇マスタ)」と書かれた項目は、対応するマスタ CSV を投入しておく と 名称からコードへ自動変換されます。

なお、この表の項目は 21 件ですが、**出力される CSV は上記 itemStatus を含む 22 列**になります。

困ったときは

読み込んだ行数が台帳の件数と合わない

Excel の「ヘッダー行」の指定をご確認ください。項目名が書かれている行の番号を 指定します。また、シートの選択が意図したものになっているかもご確認ください。

文字が化けて表示される

文字コードは自動判別していますが、まれに判別できない場合があります。 台帳を Excel で開き、「CSV UTF-8」形式で保存し直してから再度お試しください。

「マスタ未登録」がたくさん出る

台帳の名称（例：「営業部」）が MONiSTOR のマスタに登録されていないか、表記が違っています。MONiSTOR 側のマスタ名称と見比べてください。

自動で吸収される違い: 前後の空白、全角英数と半角英数（`ABC` と `A B C`）、英字の大文字と小文字。

吸収されない違い: 名称の途中にある空白（`青葉 政宗` と `青葉政宗` は別のものとして扱われます）、「(株)」と「株式会社」のような表記の違い、送り仮名や漢字の違い。

日付が「日付形式が不正」になる

「2026/8/7」のように年から始まる書き方であれば、そのまま問題ありません（本アプリが「2026-08-07」の形に直します）。

エラーになるのは「8/7/2026」のように年が後ろにある書き方です。月と日の どちらが先か判断できないため、誤って入れ替えないようそのままにしています。該当の列を選択し、セルの書式設定で表示形式を「2026-08-07」の形（yyyy-mm-dd）にしてから保存し直してください。

MONiSTOR から出した CSV をそのまま使いたい

そのままお使いいただけます。MONiSTOR がエクスポートする CSV には、取込にそのまま使えない書き方が 3 か所ありますが、本アプリが自動で直します。

- 貸出可否・棚卸対象の `true` / `false` → `1` / `0`
- 場所・部署・カテゴリのコードの `本社>3階倉庫` のような連結 → 末端だけ
- 購入日の書き方

直した件数は、結果を確認する画面に「MONiSTOR が受け付ける書き方に 直しました」として表示されます。お手元の台帳のファイルは変更されません。

アイテムコードが「文字種が不正」になる

ITM-001 のようにハイフンや記号が含まれていると使えません。半角の英数字のみに してください (ITM001 など)。

お使いのバージョンを確認したい

画面いちばん下に表示されている「バージョン ○.○.○」をクリックすると、バージョンと 本アプリが使用しているオープンソースソフトウェアの一覧が表示されます。 お問い合わせの際はこのバージョンをお知らせください。

よくあるご質問

Q. 出力した CSV に列を足してもよいですか。

いいえ。MONiSTOR は列の数と並びが完全に一致することを求めます。1 列でも足すと取込が失敗します。作業用のメモ列など入れないでください。 **列を減らすこともできません。** 中身が空の列 (`itemStatus` など) も 消さずに残してください。

Q. 一度に何件まで取込めますか。

10,000 行、かつファイルサイズ 10MB までです。超える場合はファイルを分割してください。上限を超えている場合は出力画面に警告が表示されます。

Q. 出力した CSV を Excel で開くと文字化けしませんか。

しません。Excel で正しく開ける形式で出力しています。

Q. 台帳の内容がインターネットに送信されませんか。

送信されません。本アプリはネットワーク通信を一切行いません。すべての処理がお使いのパソコン内で完結します。

Q. 元の台帳ファイルが書き換えられることはありませんか。

ありません。本アプリは台帳を読み取るだけで、変更や削除は行いません。出力先は保存時にお客様が指定した新しいファイルです。

ご不明な点は弊社担当までお問い合わせください。